

上村梅子さんへ白寿祝いを贈呈

上村梅子さんが2月15日に白寿を迎え、町から祝い状、社会福祉協議会から記念品が贈呈されました。

入所先の札幌市の施設で新聞を読むことや家族に会うことを楽しみにしています。

上村さんは三石鳧舞で生まれ、昭和20年に結婚して農業を営み、4人の子どもに恵まれました。現在は孫が9人、ひ孫が7人おり、

家族の方は「何事にも前向きな気持ちを持ち、いつも家族の中心にいてくれます。白寿おめでとう」と話しました。



緑町第5自治会環境整備部へ

善行表彰を贈呈

町は、花壇整備などで環境美化に貢献された緑町第5自治会環境整備部（酒井強志会長、山本とめ子部長）に2月25日善行表彰を贈りました。

平成20年に町から自治会内の花壇整備の依頼を受けて整備を続け、平成27年に「新ひだか町花いっぱいコンクール」で

金賞を受賞したほか、ごみステーションの管理や不法投棄の指導など地域の環境美化に尽力されています。酒井会長は「受賞を励みにこれからも環境整備に力を注ぎたい」、

山本部長は「会員の皆さんの助けや協力があってこそこの受賞です」と話しました。

静内小唄保存会

創立20周年記念式典

静内小唄保存会（藤沢澄雄会長）が創立20周年を迎え、2月26日に公民館で記念式典が開かれました。

時代の流れとともに風化の危機にあった小唄を後世に継承するため、平成13年に保存会が設立され、しずない夏まつりなどで披露されています。

昭和25年に静内町開基80周年記念事業の一つとして公募・制定された静内小唄は、情緒豊かに郷土の四季を表現した歌と踊りで親しまれましたが、

式典では、小唄の継承に尽力された顧問2人へ感謝状が贈呈され、最後は参加者全員が輪になり踊りを楽しみました。



会員による踊りの披露の様子